

問181

古都の石畳を歩きながら、歴史ある寺院の【 住まい 】に心を奪われる。

(ア) 生まい

(イ) 住まい

(ウ) 佇まい

問182

名所旧跡を巡り、土地の歴史や文化に触れて【 見文 】を広める。

(ア) 見生を広める

(イ) 見文を広める

(ウ) 見聞を広める

問183

展望台から見渡す、目の前に広がる【 絶影 】に思わず息をのむ。

(ア) 絶生

(イ) 絶影

(ウ) 絶景

問184

旅の締めくくりに、地元の名産品をお土産として【 構入 】する。

(ア) 購入

(イ) 構入

(ウ) 生入

問185

源泉掛け流しの湯船に浸かり、身体の芯から【 湯治 】（とうじ）の心地よさを感じる。

(ア) 湯治

(イ) 湯治

(ウ) 湯真

問186

源泉掛け流しの湯船に浸かり、身体の芯から【 心ま 】で暖まる。

(ア) 心まで暖まる

(イ) 芯まで生まる

(ウ) 芯まで温まる

問187

宿の窓を開けると、朝霧の立ち込める【 雄大な山並み 】が一望できる。

(ア) 雄大な山並み

(イ) 雄大な山並み

(ウ) 真大な山並み

問188

宿の窓を開けると、朝霧の立ち込める【 勇大 】な景色【 色 】が一望できる。

(ア) 勇大

(イ) 雄大

(ウ) 生大

問189

潮風が心地よい海岸沿いを走り、水平線に沈む【 夕白 】を眺める。

(ア) 夕生

(イ) 夕日

(ウ) 夕白

問190

歴史ある街道の宿場町を歩き、当時の【 面影 】（おもかげ）を偲ぶ。

(ア) 面真

(イ) 面影

(ウ) 面影